愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	東邦プロジェクトＢ		
担当者(Instructors)	谷口 正博,大平 里香	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

本授業ではプロジェクト型授業として、地域イベント活動と中心となるメディアコンテンツ制作を、学内外との連携・共同作業によって実施します。 実践的な活動と経験を通して各種分野の学習を行います。 フライヤー、冊子、WEB、ビデオなど各種コンテンツの実制作を通して、社会的な意義のある活動に接続する方法を考察、実践します。 各種地域連携、産学連携事業として、公共施設、商業施設などでの夜間土日祝日、夏期冬期休暇中の時間外活動があります。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	調査研究、実制作を伴う演習形式。 既存イベント現場のフィールドワーク、グループワークによる調査、制作を行います。 決められた曜日時間以外、学外での活動が発生します。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	学びのポイント、取組姿勢、目的と概要を確認。受講生の自己紹介。	□
第2回	事例紹介	記録情報を参照し、先行類似事例を考察	□
第3回	テーマ設定、コンテンツメイキング発想法	先行類似事例の分析から魅力を判別し、柔軟なアイデア展開について学ぶ	□
第4回	テーマに関するディスカッション	メンバー間でのアイデア競合	□
第5回	テーマの仮設定 フィールドワーク準備	テーマプレゼンテーション テーマに沿ったフィールドワークのための日程調整	□
第6回	フィールドワーク①	既存企画の事例調査 インタビュー等の調査準備	□
第7回	フィールドワーク②	既存企画の事例調査 インタビュー等の調査準備	□
第8回	フィールドワーク③	既存企画の事例調査 インタビュー等の実践	□
第9回	フィールドワーク④	フィールドワークの結果、調査対象を定め、より詳細なインタビューを実施	□
第10回	フィールドワーク成果の編集 記録コンテンツ制作①	フィールドワークの結果、調査対象を定め、インタビューを含む記録情報を編集	□
第11回	フィールドワーク成果の編集 記録コンテンツ制作②	フィールドワークの結果、調査対象を定め、インタビューを含む記録情報を編集	□
第12回	フィールドワーク成果の編集 記録コンテンツ制作③	記録コンテンツ制作 調査情報から価値ある情報への編集	□
第13回	フィールドワーク成果の編集 記録コンテンツ制作④	記録コンテンツ制作 社会的意義の検証	□
第14回	フィールドワーク成果の編集 記録コンテンツ制作⑤	記録コンテンツ制作 社会的意義の検証	□
第15回	成果報告会	フィールドワーク成果としての記録コンテンツ発表プレゼンテーション	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業時間外のフィールドワーク、現調、学内外関係者とのミーティング、プレゼンテーションに備え、各回4時間程度の自主作業が必要とな

ります。 時間外活動が多く発生するため、スケジュール管理が求められます。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

プロジェクトは随時進行状況が変化します。担当教員と履修メンバーはオンラインで資料を共有し頻繁な連絡を可能とします。 また、全員のコミュニケーションを密にしてプロジェクトの進行をすることが、より実践的な業務遂行の学習機会となります。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
主体性	◆ 2019全学共通DP3	プロジェクトを実行するための各種スキルを必要に応じて学び、実践することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

企画設定とその実施過程、実現したクオリティなどを評価します

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じデータ配布します	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		